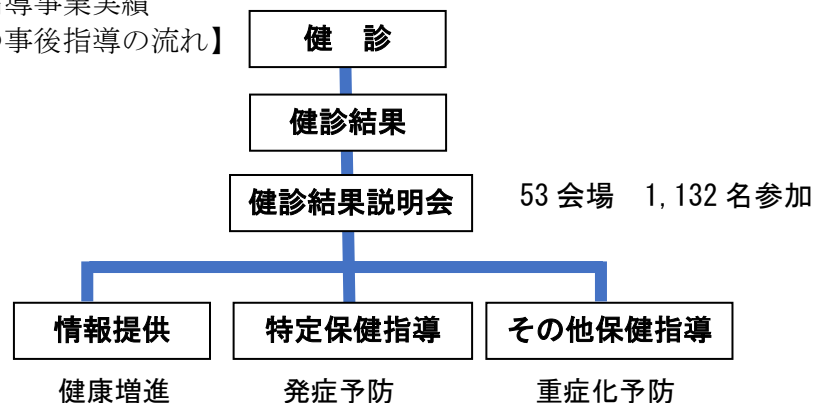


## 4. 生活習慣病発症予防・重症化予防事業

## (1) 保健指導事業実績

【健診後の事後指導の流れ】



健康相談	特定保健指導	保健指導（訪問・面接・電話）																				
希望者 930 名実施	①積極的保健指導 ②動機づけ 保健指導 ※別紙参照	①②の健診結果で要医療判定値者に対し、受診状況確認書（医療返書）を活用し、未治療者（治療中断者）へは医療につなげ、治療のコントロール不良者へは、医療機関と連携した保健指導（生活改善）を行う。 保健指導：465 名/596 名（78.0%）実施 医療連携：286 名/596 名（45.0%）実施 ①心電図検査「異常」判定の者 ②以下の検査値の者 <table><tr><th>項 目</th><th>検査値</th><th>項 目</th><th>検査値</th></tr><tr><td>収縮期血圧</td><td>160mmHg 以上</td><td>空腹時血糖</td><td>126mg/dl 以上</td></tr><tr><td>拡張期血圧</td><td>100mmHg 以上</td><td>随時血糖</td><td>180mg/dl 以上</td></tr><tr><td>尿蛋白</td><td>（++）以上</td><td>HbA1c</td><td>6.5%以上</td></tr><tr><td>尿蛋白・尿潜血</td><td>ともに（+）以上</td><td>LDL コレステロール</td><td>180mg/dl 以上</td></tr></table>	項 目	検査値	項 目	検査値	収縮期血圧	160mmHg 以上	空腹時血糖	126mg/dl 以上	拡張期血圧	100mmHg 以上	随時血糖	180mg/dl 以上	尿蛋白	（++）以上	HbA1c	6.5%以上	尿蛋白・尿潜血	ともに（+）以上	LDL コレステロール	180mg/dl 以上
項 目	検査値	項 目	検査値																			
収縮期血圧	160mmHg 以上	空腹時血糖	126mg/dl 以上																			
拡張期血圧	100mmHg 以上	随時血糖	180mg/dl 以上																			
尿蛋白	（++）以上	HbA1c	6.5%以上																			
尿蛋白・尿潜血	ともに（+）以上	LDL コレステロール	180mg/dl 以上																			

## 【平成 28 年度実績】

生活習慣病発症予防である特定保健指導を始め、重症化予防対象者に対し、薬物療法では治療の効果が得にくいメタボリックシンドローム保有者に対し、生活改善に結びつく保健指導を強化した。

また、医療受診結果報告書（医療返書）を活用し、重症化予防対象者の中の未治療者に対し、治療に結びつく保健指導を行った。また、治療中断者や治療のコントロール不良者に対し、継続した治療の必要性を確認し、治療効果を高めるための生活改善につながる保健指導を行った。

## 【平成 29 年度計画】

KAGA 健康プロジェクトにあるタニタ健康プログラム等を活用し、メタボリックシンドローム改善率、検査値の改善を図る。

また、昨年度、市医師会（健診部会）との検討（健診等検討会）のもと、未治療者・治療中断者は受診につなぐ。治療中者は糖尿病連携手帳等を活用し、治療効果があがるような保健指導を行い、糖尿病性腎症における新規透析者数減少を目指す。

